

言葉を使わないけど、言葉以上のことが伝わる。パントマイムの力を僕は信じている が～まるちよば LIVE 2021 STORIES “ PLEASE PLEASE MIME ” 合同取材会レポート

2021年1月20日(水)から24日(日)まで、東京紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA で行う「が～まるちよば LIVE 2021 STORIES “ PLEASE PLEASE MIME ”」。約20年間に渡ったデュオでの活動に終止符を打ち、2019年よりソロアーティストとしてその名を継続しているが～まるちよばが、ソーシャルディスタンスを保つ必要がある今だからこそ、ソリストとして意味のある舞台芸術作品を届けることでも話題の本公演の合同取材会を、10月15日(木)に行いました。



テレビでよく見るトランクを使うショーではなく、舞台芸術としてストーリー仕立ての作品のみを上演する今回のステージ。まず、そのことについて聞かれると、「二人のときには、パフォーマンスと舞台作品の2パターン、つまり〈パントマイムと呼べるかどうかはわからないストリートショーのパフォーマンス〉と、〈台本があって作りこんで、モヒカン姿でもなく、言葉をしゃべらない役者として舞台作品〉という二足の草鞋でやっていて。パントマイムって、台本があるんですよ。ご存知ですか？僕の舞台作品としてのパントマイムには台本があり、物語を演じています。今回はそれをやります」と語り、「時代が変わって情報が速くなって、SNSとかが浸透していくと、どうしてもストリート・パフォーマンス的なものが先走りして、が～まるちよばが世界中でも〈モヒカン姿の二人の面白い存在〉という認識がものすごく強くなって、ストリート・パフォーマーとしての部分が先走っていったんですよ。困ったもんだなと思っていたら、世界中を回っていたときに、パントマイムというものが、かなりマイナー、ひどいときにはつまらないものとして認識されていたんですよ。それがものすごく悲しくて、僕は、自分のことを表現者として〈パントマイムの人〉だと思っている。僕自身は本当にパントマイムの力というものを信じていて、愛しているので、それを世の中に知ってもらいたい。パントマイムはマルセル・マルソーさんのイメージがものすごく強くて、

もちろん彼も本心ではないと思うんですけど、ないものがあるように見せる表現がイリュージョンとして捉えられてしまうパントマイムというものに、僕としては不満があるので、今回はトランクとかパフォーマンスっていうものを排除して、ひとりのパントマイム・アーティストとして舞台に立って、認識してほしいという思いがあって、今回のようないきさつになりました」と説明。

1月の公演では、過去のステージでも話題を集め、自身もまた「パントマイムへの意識が絶対に変わってくれると思う」と語る『指環』をはじめ、さまざまなキャラクターを演じるショート・スケッチでは新作も予定。トレードマークであるモヒカン姿をほぼ封印し、セットや言葉を使わずに身体ひとつで展開しながら、観客の笑いや涙を誘います。ソリストとして舞台上で表現する〈意味のあるパフォーマンス〉に挑むことを改めて聞かれると、「パントマイムって言葉を使わない、だけれども言葉以上のことが伝わるんですよ。それって、画面の中を通してできるのかっていうと、画面って誰かが切り取ったものが見ている人の前に届けられてるっていうだけで、舞台の場合は切り取る部分はお客さんの選択肢もありますし、(映像とは)違う部分があるので、(舞台を)続けなければいけないんだらうなっていうのはあります。ソリストとして……舞台あっての僕という思いがあって、僕の場合は、帰るところが舞台というか。人を前にしてやるのが(僕の)帰るところになる、ということですね」と、舞台への愛を語りました。

会見を通じて、「ひとりになっても僕のやるべきことは変わっていないし、気持ち的にパントマイムというものを知ってもらいたいという思いが強くなりました」と話したが～まるちよば。その新たな挑戦とも言える、「が～まるちよば LIVE 2021 STORIES “ PLEASE PLEASE MIME ”」をお見逃しなく。

●公演概要

公演名:「が～まるちよば LIVE 2021 STORIES “ PLEASE PLEASE MIME ”」

作・演出・出演:が～まるちよば

企画・製作:ティアスエンド

主催:サンライズプロモーション東京／MY Promotion

会場:紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA

公演日時 ※開場は開演の 45 分前

1 月 20 日(水) 19:00

1 月 21 日(木) 13:00／19:00

1 月 22 日(金) 19:00

1 月 23 日(土) 13:00／17:30

1 月 24 日(日) 13:00

料金:前売・当日 5,000 円(全席指定/税込)

※未就学児入場不可

※会場内ではマスクの着用を必須とさせていただきます。必ずご持参ください。

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、購入された席位置から隣に移動して頂き、お席の間隔を確保した上でご観劇頂く場合がございます。

一般発売:2020 年 11 月 21 日(土)AM10:00～

※10 月 21 日(水)12:00 より公式サイト先行販売開始

販売所:チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット

公式サイト: <http://www.gamarjobat.com/>

お問い合わせ:サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(平日 12:00～15:00)

●が～まるちよば プロフィール

20 代の頃、神の啓示のようにパントマイムを天職と決める。

ソリストとしての活動ののち、1999 年にが～まるちよばを結成。

「サイレントコメディィー・デュオ」として、パントマイムの固定概念を超えた演劇作品とショーで、世界の 35 カ国以上から招待されて公演を行う。

2019 年、約 20 年におよぶデュオ活動に終止符を打ち、ソロアーティストとしてが～まるちよばを継続する。

ロック、バイク、革ジャンをこよなく愛し、その造詣は限りなく深い。

【報道関係者向けお問い合わせ】

株式会社サンライズプロモーション東京 広報宣伝部担当:石澤・位田

TEL:070-3973-1480(位田)／MAIL:ida-h@sunrisetokyo.com